



KONICA MINOLTA

News Release

中国での新型コロナウイルス感染拡大対策に対する支援について

2020年2月14日

中国湖北省武漢市を中心に発生した新型コロナウイルスの感染が拡大するなかで、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。一日も早く回復されますようお祈り申し上げます。

コニカミノルタ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：山名 昌衛）は、中国における新型コロナウイルス感染拡大対策支援のため、肺炎患者が集まる武漢市の 6 病院*へ、超音波診断装置 SONIMAGE HS1 計 8 台を寄付します。ヘルスケア事業の中国販売会社である柯尼卡美能达医療印刷器材（上海）有限公司（本社：上海市、社長：朱 天）が各病院への設置を行います。超音波診断装置は、病院の重症治療部門（ICU）で患者の経過観察などに用いられています。

*華中科技大学附属協和医院、華中科技大学附属同濟医院、武漢大学人民医院、武漢大学中南医院、武漢市中心医院、武漢市金銀潭医院

コニカミノルタグループは、新型コロナウイルス罹患者の治療に携わる医療関係者をサポートし、医療機器の設置やメンテナンス、お問い合わせ対応などを通じて中国の医療現場への支援を続けてまいります。

報道関係お問い合わせ先

コニカミノルタ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 TEL : 03-6250-2100